

第3回 卒後薬剤師セミナー ―ゲノム医療― 報告書

2019年10月31日

報告者：京都薬科大学

がんプロプログラムコーディネーター 講師 中村暢彦

病態生理学分野 准教授 細木誠之

日時：2019年10月6日（日）14:00～16:40

場所：京都薬科大学 愛学館3階 愛学ホール（A31 講義室）

主催：多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン（文部科学省）～高度がん医療を先導するがん医療人養成～・京都薬科大学

後援：一般社団法人京都府薬剤師会

参加者数：124名（本学61名（学部生36名、大学院生11名、教職員14名）、本学以外：63名（病院23名、薬局24名、企業5名、一般8名、他大学3名））

概略：

本卒後薬剤師セミナーは多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン（文部科学省）の主催で、高度で先進的な薬物療法を提供できる薬剤師の養成を目指す一環として実施された。

内容：まず後藤直正学長より、本セミナーが多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プランの一環としてゲノム医療の重要性を理解するとともにそれらに関わる薬剤師の養成を目的とした本会の概要をご説明いただいた。

講演1では、国立がん研究センター東病院 薬剤部 副薬剤部長 米村 雅人先生から「がんゲノム医療における薬剤師の役割」と題してご講演いただいた。がん医療の充実として「がんゲノム医療」が国策として推進されている。がん細胞の遺伝子変異を網羅的に検査して、患者の遺伝子の特性に合わせた抗がん薬の選択が可能となる。がん薬物療法は臓器別から遺伝子別への転換している。しかし、遺伝子の特性に対応する抗がん薬は未承認や臨床試験の段階のことも多い。薬剤師は、がんゲノム医療においても薬剤選択の提案、薬物動態を考慮した副作用マネジメントなど、これまでの知識・経験が生かされる。米村先生には、がんゲノム医療の基礎知識から制度、最新の話題まで丁寧にご講演いただいた。

講演 2 では、京都大学大学院医学研究科腫瘍薬物治療学講座 武藤 学教授から「ゲノム医療の臨床実装と課題」と題してご講演いただいた。がんゲノム医療の体制を京都大学において取り組まれている医療の現場を参考に、患者と医師との治療方針決定の歴史と将来展望についてご講演いただいた。がん治療法の選択過程において、ゲノム診断が加わり保険適応外ではあるが有効性が見込まれる分子標的治療薬の選択・使用の問題点を経済的な負担も含めて提示いただいた。また問題点に対する様々な試みを提示いただくとともに、このような現場での薬剤師の重要性をご教示いただいた。薬剤の構造的知識や薬物動態を熟知している薬剤師による、ゲノム診断結果や患者背景を踏まえた治療指針の決定や、適応外使用における薬事承認など、薬剤師としての専門性を活用した多くの介入が期待されていることもご講演いただいた。

最後には赤路健一副学長より、ゲノム医療の現状と問題点がわかりやすく理解でき、薬剤師として専門性を生かし、いかにゲノム医療の課題を克服していくかを日々考えることの重要性についてのコメントをいただき閉会となった。



後藤 直正 学長



米村 雅人 先生



武藤 学 先生



赤路 健一 副学長



セミナー風景

「第3回 卒後薬剤師セミナー 『ゲノム医療』」 アンケート集計結果

日 時: 2019年 10月 6日 (日) 14:00~16:40

会 場: 京都薬科大学 愛学ホール (A31講義室)

参加人数: 124名 (本学: 61名 (学部生36名、大学院生11名、教職員14名))

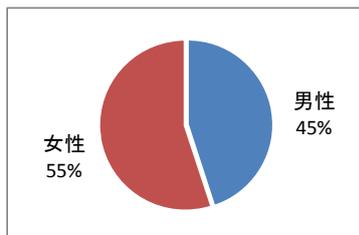
(本学以外: 63名 (病院名23名、薬局24名、企業5名、一般8名、他大学3名))

アンケート回答: 80名 (回答率65%)

1. 聴講された方について

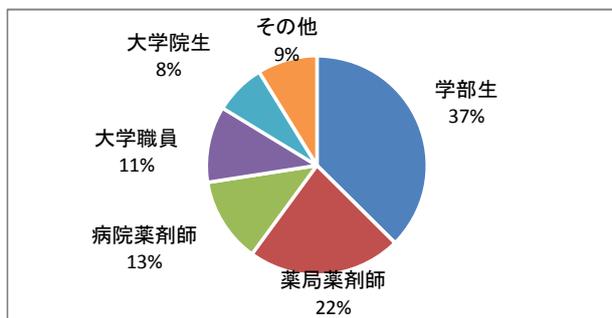
① 性別をお知らせください。

	男性	女性	計
人数	36	44	80
%	45%	55%	100%



② 職業をお知らせください。

	学部生	薬局薬剤師	病院薬剤師	大学職員	大学院生	その他	計
人数	30	18	10	9	6	7	80
%	38%	23%	13%	11%	8%	9%	100%



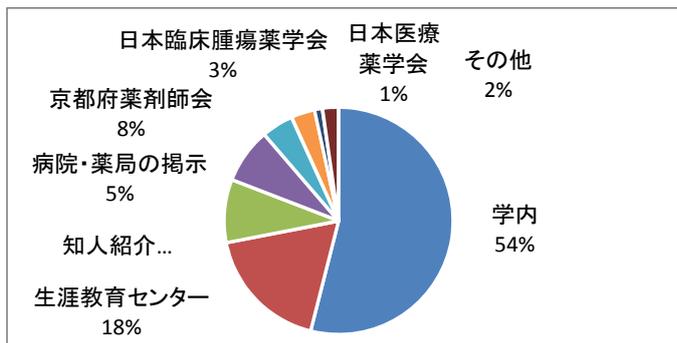
その他

会社員	1
製薬会社	1
記入なし	5
計	7

2. 本セミナーの開催は、何でお知りになりましたか。

	学内	生涯教育センター	知人紹介	京都府薬剤師会	病院・薬局の掲示	日本臨床腫瘍薬学会	日本医療薬学会	その他	計
人数	48	16	8	7	4	3	1	2	89
%	54%	18%	9%	8%	4%	3%	1%	2%	100%

(複数回答あり)



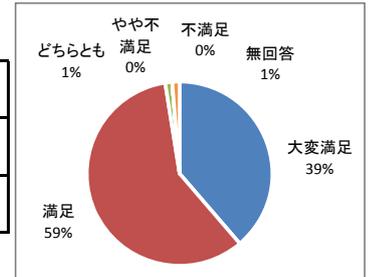
その他

記入なし	1
がんプロ協議会のHP	1
計	2

3.プログラムについて

①今回のプログラムの内容はいかがでしたか。

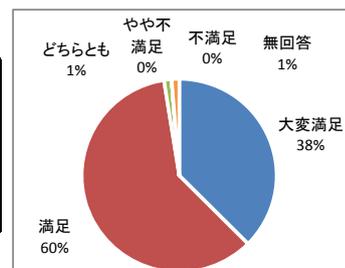
	大変満足	満足	どちらとも	やや不満足	不満足	無回答	計
人数	31	47	1	0	0	1	80
%	39%	59%	1%	0%	0%	1%	100%



理由	評価	性	職業	回答No.
がんゲノム医療について、学生にも分かりやすく説明してくれたから。	大変満足	男	学部生	12
がんゲノム医療の実際を知ることができてよかった。	満足	女	その他	15
がん医療の最先端なことがわかりました。	満足	女	薬局 薬剤師	17
今までゲノム医療についてあまり身近に感じてこなかったが、おそらく自分や家族や大切な人ががんになれば、ここまで(ゲノム)の治療を真剣に考えると思う。色々問題があるが、前でおしてこの治療はできないものか・・・と思う。近年中にその時代が来る事を期待しています。	満足	女	薬局 薬剤師	20
新しい治療の分野における薬剤師の役割について考えるきっかけとなりました。	大変満足	女	その他	25
ゲノム治療、特にパネル検査について、現状等を含め展望をきけたことで、イメージしやすかった。	満足	男	学部生	29
ゲノムとの関わりについて改めて学ぶことができた。	満足	女	学部生	31
普段関わるのが少ない領域について触れたため。	満足	男	薬局 薬剤師	39
がんゲノム医療について基礎的な内容から説明していただけて理解しやすかったため。	満足	女	学部生	43
現状と課題分析まで広がりのある内容だったと思います。	大変満足	女	学部生	49
個人的にゲノム医療の現状よりも、内容について深く知りたかったから。	どちらとも	男	学部生	51
数年後には普通に行われると思われるゲノム医療について、またゲノム医療を行うにあたっての保険とのかねあいなどを学べてよかった。	満足	男	学部生	53
ゲノム医療という先端的な内容を学べ、良かったです。	大変満足	男	学部生	61
最新の知識を学べて良かった。	大変満足	男	病院 薬剤師	67
ゲノム医療に関する基礎的～実臨床の問題まで幅広く知ることができ、参加してよかった。	満足	女	病院 薬剤師	68
10月からの拠点病院指定など、変革期に合った内容だった。	大変満足	女	薬局 薬剤師	70
ゲノムと医療の関わりと問題がよく分かった。	大変満足	男	大学職員	80

②プログラムの構成はいかがでしたか。

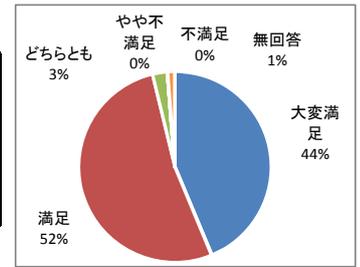
	大変満足	満足	どちらとも	やや不満足	不満足	無回答	計
人数	30	48	1	0	0	1	80
%	38%	60%	1%	0%	0%	1%	100%



理由	評価	性	職業	回答No.
基本的な知識から説明してくださって、分かりやすかったから。	大変満足	男	学部生	12
薬剤師からの話と医師からの話がきけてよかった。問題点をあきらかにしめしてもらえてよかった。	満足	女	その他	15
国民皆保険の矛盾がはっきりしてきたことがよくわかりました。死亡保険ががん治療に使える保険はいいと思いました。死後は葬儀代さえ残ればいいと思います。	満足	女	薬局 薬剤師	17
米村先生の話でわからなかった事項(難解なので)が、武藤先生の話で詳しくわかった。	満足	女	薬局 薬剤師	20
良かった。	満足	女	学部生	31
集中力が持続する構成のため。	満足	男	薬局 薬剤師	39
現場での薬剤師としての立場、医師としての立場でお話が聴けて、良かったと思います。	満足	男	薬局 薬剤師	42
初学者にも配慮されていて良かったです。	大変満足	女	学部生	49
スムーズに進行していたから。	満足	男	学部生	51
2つの講演があり、両方聴くことでより理解が深まったと思う。	大変満足	男	学部生	61
ph、Drの準で分かりやすいプログラムでした。	大変満足	男	病院 薬剤師	67
実際にがん患者へゲノム医療について説明している人(遺伝カウンセラーなど)の講演があればよかった。	満足	女	病院 薬剤師	68
薬剤師の立場、医師の立場から両方きけたのと、それぞれの病院での取組みの違いなどお伺いできてよかった。	大変満足	女	薬局 薬剤師	70
講演1と2が逆の方がよかったように思います。	満足	女	その他	72
タイムリーな話題で興味深く聴講させていただきました。	満足	女	その他	76
ゲノム医療についていろいろわかりよかった。	大変満足	女	薬局 薬剤師	79
現時点での問題点がクリアで良かった。	大変満足	男	大学職員	80

4.講師・演者はいかがでしたか。

	大変満足	満足	どちらとも	やや不満足	不満足	無回答	計
人数	35	42	2	0	0	1	80
%	44%	53%	3%	0%	0%	1%	100%

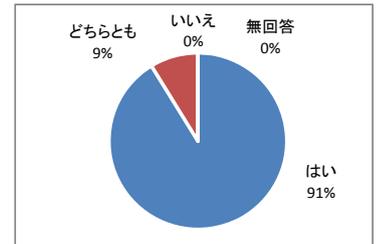


理由	評価	性	職業	回答No.
非常にわかりやすく、薬剤師の視点、医師の視点だけでなく、国の医療制度をかえる必要のある現状と未来が見える内容に満足した。	大変満足	男	大学職員	2
話すスピードがゆっくりでよく理解できたから。	大変満足	男	学部生	12
それぞれ、私見を述べてもらえてよかった。	満足	女	その他	15
どちらの講師もお話しがわかりやすく、勉強になりました。	満足	女	薬局 薬剤師	17
ゲノム医療に力を入れている京大病院の先生の話聞いて大変良かった。	満足	女	薬局 薬剤師	20
難しい内容でしたが、わかりやすいスライドでご説明頂きました。	大変満足	女	その他	25
良かった。	満足	女	学部生	31
国内の第一人者だから。	満足	男	病院 薬剤師	36
現在の日本の制度として診断→治療開始までに費用と時間がかかることは理解できた。今後どのように改正されていくべきかも分かった。→実際に現場の人間として何ができるのか？どうしていくべきなのか？もう少しわしく聞きたかった。	満足	男	薬局 薬剤師	38
ご自身のお考えをお持ちの先生方ばかりで、とてもいい刺激をもらえたため。	満足	男	薬局 薬剤師	39
ゲノムについて、やっと入口に立てた気がします。	満足	女	薬局 薬剤師	40
詳細は難しかったが、ゲノム医療の現状の流れとその不合理な部分等、新しい知識を得ることが出来ました。	大変満足	男	薬局 薬剤師	42
他の病院や、大学の先生の話ということで新鮮でした。	大変満足	男	学部生	61
武藤先生の講演は非常に明快で面白かった。	大変満足	男	病院 薬剤師	65
武藤先生の話が聴講できて良かったです。	大変満足	男	病院 薬剤師	67
第一線で働かれている方の話が新鮮で分かりやすかったです。	満足	女	病院 薬剤師	68
武藤先生のお話がとても勉強になった。	どちらとも	女	薬局 薬剤師	69
実臨床でのゲノム医療の問題について、率直な意見をお伺いできてよかった。	大変満足	女	薬局 薬剤師	70
最新の情報を入手することができ良かったです。	満足	女	その他	76
ゲノム医療により薬剤師も、これから服用などに不安をかかえている患者様のケアに、もう少し助けられることを考えさせられた。	大変満足	女	薬局 薬剤師	79
2人とも非常にわかりやすかった。	大変満足	男	大学職員	80

5.その他

①このようなセミナーがあれば、また受講したいですか。

	はい	どちらとも	いいえ	無回答	計
人数	73	7	0	0	80
%	91%	9%	0%	0%	100%



②他に「がんに関する内容」で聴講してみたい内容がありましたらご記入ください。

聴講してみたい内容	次回受講希望	性	職業	回答No.
緩和ケアについて、病院からの視点と在宅(看取り)での視点からお話を伺ってみたいです。	はい	女	学部生	14
がん薬物療法の治験に関する内容	はい	女	大学職員	16
「がんは遺伝子のケガ」であるのならば、ケガをしないための予防処置を知りたいです。がん治療について中核でも拠点でもない調剤薬局に働く薬剤師ですので、健康サポートの1つとして遺伝子がケガしない方法を患者に伝えていきたいです。生活習慣病とがんとの関連が数値でわかるのであれば知りたいです。	はい	女	薬局薬剤師	17
抗がん剤(最新)の投与例、最新治療例(2020年)を知りたい。	はい	女	薬局薬剤師	20
・慢性炎症とがんの関わり ・がん微小環境	はい	男	その他	37
最近の実際の処方内容を交えて、処方時にどのような事を考えているのか。又は処方解析。分子標的薬が使用できない場合の化学療法は、今後どうなっていくのか？費用を抑えながら治療していくにはどうすれば良いのか？(法改正は必要だろうが、それ以外で)	はい	男	薬局薬剤師	38
パネル検査→C-CATで検討された薬物治療はどの様に選択されているのか、わかりやすいお話があればと思いました。	はい	男	薬局薬剤師	42
がん専門薬剤師の役割について	はい	女	学部生	43
CAR-T	はい	男	学部生	51
免疫	はい	男	学部生	54
乳がん治療、副作用対策、患者フォロー、薬薬連携について。	はい	男	その他	64
薬薬連携の取り組み。患者申出療養など保険診療外での治療について。医療費と治療など医療経済的な話。	はい	女	病院薬剤師	68
白血病領域：特に分子標的薬を中心に 大腸がん領域：五次治療まであり複雑なので、整理できる様な内容	はい	女	薬局薬剤師	70
リキットバイオプシーによる薬剤選択、細胞治療、免疫療法などに興味あり	はい	男	大学職員	80

③本セミナーを聴講されてお気づきの点がありましたら、自由にご記入ください。

お気づきの点	次回受講希望	性	職業	回答No.
目先の損得でなく社会全体で考えるような世の中になってほしい。参加者が多くてよかった。	はい	女	その他	15
下端の調剤薬局で在宅医療が始まり携わっていますが、そのことと今後がんゲノム医療がクロスすることが具体的にあれば、また教えてほしいです。	はい	女	薬局薬剤師	17
難しかったが知識が増えて良かった。	はい	女	学部生	31
ゲノム医療に関わっている薬剤師は少ないので明日からの仕事に生かせるとは思えなかった。もう少し身近なテーマの勉強会があったらと思います。	はい	女	薬局薬剤師	69
講演資料のハンドアウトがあればと思いました。	はい	女	薬局薬剤師	70
「適用外」ということは治療方法にも問題があると考えます。	はい	女	その他	72